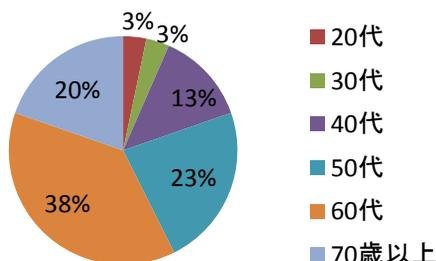


地域公共交通講演会アンケート集計

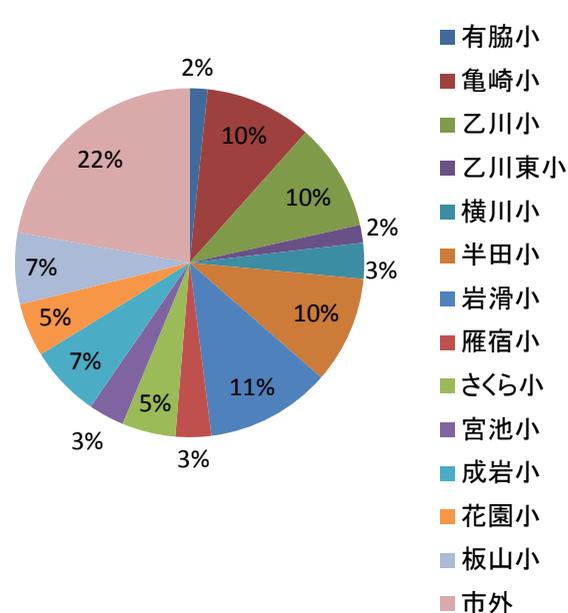
1. 年齢

19歳以下	0	0%
20代	2	3%
30代	2	3%
40代	8	13%
50代	14	23%
60代	23	38%
70歳以上	12	20%
	61	100%



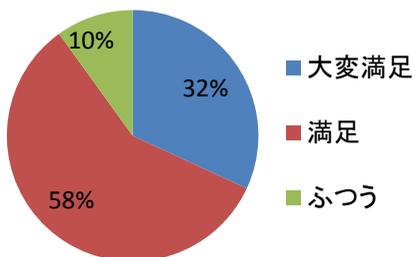
2. 小学校区

有脇小	1	2%
亀崎小	6	10%
乙川小	6	10%
乙川東小	1	2%
横川小	2	3%
半田小	6	10%
岩滑小	7	11%
雁宿小	2	3%
さくら小	3	5%
宮池小	2	3%
成岩小	4	7%
花園小	3	5%
板山小	4	7%
市外	14	22%
	61	100%



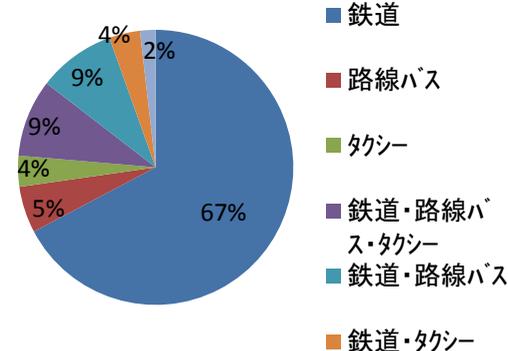
3. 講演会の満足度

大変満足	17	32%
満足	31	58%
ふつう	5	10%
やや不満	0	0%
不満	0	0%
	53	100%



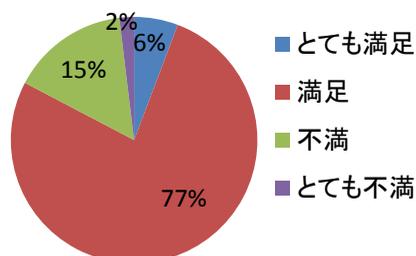
4. (1) 主に利用する公共交通

鉄道	37	67%
路線バス	3	5%
タクシー	2	4%
鉄道・路線バス・タクシー	5	9%
鉄道・路線バス	5	9%
鉄道・タクシー	2	4%
路線バス・タクシー	1	2%
	55	100%



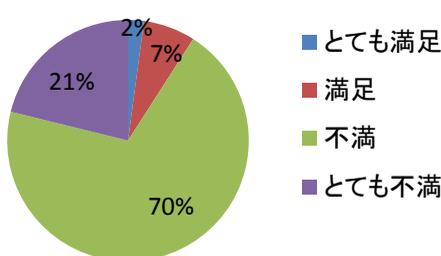
4.(2)①満足度(鉄道)

とても満足	3	6%
満足	40	77%
不満	8	15%
とても不満	1	2%
	52	100%



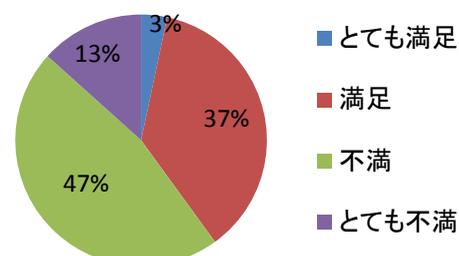
4.(2)②満足度(路線バス)

とても満足	1	2%
満足	3	7%
不満	33	70%
とても不満	10	21%
	47	100%



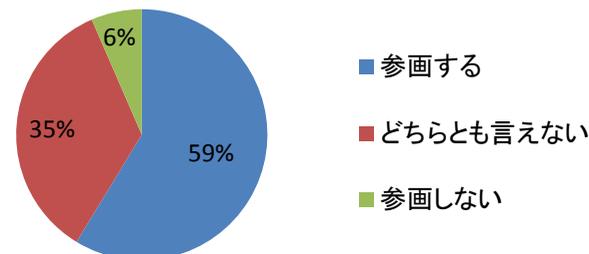
4.(2)③満足度(タクシー)

とても満足	1	3%
満足	11	37%
不満	14	47%
とても不満	4	13%
	30	100%



4.(3)話し合いへの参画

参画する	27	59%
どちらとも言えない	16	35%
参画しない	3	6%
	46	100%



3. 講演会の感想

- ・ 楽しくないと、乗る理由がないとバスに乗らないことがよくわかった
- ・ 他力本願でなく自分たちの街で活力あるまちにしていく事を改めて感じました
- ・ 行政のスタンスがよくわかった
- ・ 地域から主な方々が参加してみえました、今後という点では良いスタートになったと思うので・・・
- ・ 地域性があり、少数意見ではあるが、高齢社会における交通手段として欠くべからざるものとする大きな考え方、流れはよく解りました。もう少し半田の現実の話かと思ったが・・・(名鉄半田駅の悪い例はその通りです。関係の方はしっかり受取めて下さい)
- ・ 私個人としてはいづれ免許返上の時が来ると思い興味を持ってきました
- ・ 理論と実践と情熱が伝わってくる
- ・ 講師からの数々の事例を提示されたことで参考になった
- ・ 半田の公共交通は絶望的である。地域公共維持は「健康保険」と同じ。コミュニティバス、小型バス、100円運賃、車は都心空洞化、郊外化する。LRT 富山ライトレール
- ・ お話が理解出来説明よかったです。ありがとうございました
- ・ 地域公共交通の基本から住民主体の足として機能向上させることの重要性がわかった
- ・ 地域づくり、まちづくりが待ったなしの状況、危機的状況であることをわかりやすく説明いただけました。
- ・ 名古屋から来ました。今後、半田市の公共交通がどのように変わっていくか注目したいと思います。頑張ってください。
- ・ 集まりたい所、行きたい所、楽しい所がある地域づくりと公共交通はセットということが強い印象だった
- ・ 事業者としてやらなければならないことと利用者としてやらなければいけないことがわかりやすく講演していただきとてもよかったです
- ・ 地域、住民主導の重要性がよくわかった
- ・ 今、始めないといけない事を明確に説明して頂いた。とてもわかりやすく自分から動いていかなければと思った
- ・ 地域住民が何を考え、実行すべきか具体的な話で分かりやすかったです。
- ・ 公共交通をもっと利用するように心がける
- ・ 聞きやすく内容も良く理解できた
- ・ 電車と徒歩で自分を馴らしているためバスには余り乗る気がしない(あきらめている)(高速夜行バスはよく使うが)マイカーの乗り合わせ等が活発なので公共バスのニーズは非常に低いと思われる
- ・ 自分の考えていたのと基本を変えたい
- ・ 説得力あり
- ・ 公共交通の抱える問題を筋道を立てて説いてもらった
- ・ 先日、路線バスで約40分かけて市役所まで出勤。すぐのんびりした車内の時間や車窓からの景色が見えてとてもリラックスしました。あらためてバスの魅力を実感。車運転はイライラ攻撃的性格となりもうつかれるばかりです。
- ・ 課題が非常によくわかった
- ・ 今日1回だけでは不十分。あと2~3回、もっと段階ごと一般市民に向けてやるべき
- ・ 本日の講演内容を示す資料が少なかった、この市に対してどのような視点で、どの方向へ、そして将来は・・・市民との協力のあり方(希望など)が書かれたものがあればと思いました。
- ・ 分かりやすい、必要性を感じる話であった。この話を聞くべき人が参加しているか”ミリョク”ある町づくりが重要
- ・ 諦めていた感があったがまだまだ考え、努力する余地があることを話を聞いて感じました
- ・ 今まで知らなかった事が多く、自治体・住民・業者が十分話し合う事が大切と思った
- ・ ふれあいセンターで高齢者の方と話の中で免許証を返さないといかんが買いものに出かけるのに不便、買いものする所が少ない。ふれあいセンターみたいな所が近くにほしいと言われる。バスに乗って楽しくすごし楽しめるようにしたい
- ・ 事例が多く、分かりやすい。都市計画と一体になって公共交通を考えること、必要性を強く感じた
- ・ みなさんが自分の暮らしの足について考えるきっかけづくりになるような講演でした

4. 市内の公共交通について(意見・理由)

(2)① 鉄道(名鉄・JR)について

- ・ 家から近い
- ・ わざわざ橋を渡らないとホームに行けない駅がたくさんあるので不便
- ・ JRは便が少なく大府で乗り換えがある
- ・ 長距離の移動は年々不得手になり利便性を感じるようになってきている
- ・ 本数が多い
- ・ 名古屋にでるのに便利
- ・ 武豊線の運行便数が30分に1本は少ないと思います。単線では不可能でしょうか
- ・ 定時性が確保されている。本数が増えれば良い
- ・ 適当である
- ・ 駅に近い住居である。朝夕名古屋直結列車がある
- ・ 時刻表通りで運行し速い
- ・ 定時運行が基本なので生活の軸として使いやすい
- ・ 市外との広域交通として機能しています。充分便利だと思います。
- ・ 速い、安い、そこそこ本数もある
- ・ 満足もないが不満もない。人口密集地へ車で行こうと思わないので、鉄道は使いやすいと思う
- ・ 年に数回しか利用しない
- ・ 駅が遠いが・・・
- ・ JRが電化してくさくなくなった
- ・ ラッシュ時以外は車輛を減らしてよいから便数を増やしてほしい
- ・ JRが電化され静かになり乗り心地もよくなった。もう少し便を増やし名古屋直通が増えるとよい
- ・ とりあえずあるという感じ
- ・ 利用区間が市域を越える場合にしか利用しないが、ダイヤの正確性、単身性のメリットを感じるし運賃も適正
- ・ 安定している
- ・ JR名古屋方面との直通が全時間にあれば 名鉄 普・準・急・特急 もう少し普・準を増設すれば
- ・ 駅までが遠い、本数が少ない
- ・ 特急列車が一部一般車に開放されとても便利になった(名鉄)
- ・ 武豊線の本数が少ない
- ・ 名古屋までのアクセスは阿久比で特急に結し便利にしています
- ・ JR半田駅にエレベーター、エスカレーターがない(名鉄には4基のエレベーター、3基のエスカレーターがある)
- ・ 名鉄本線を利用するが4本/1時間ある(以前は2本/1時間)
- ・ 時刻・ダイヤがわかりやすい

(2)②路線バスについて

- ・ 公共施設や駅に向かうバスが欲しい
- ・ バス停が分からない。路線がない
- ・ わかりにくい。サービスが悪い、高い
- ・ 時々利用しますが、バスに合わせる事しかできない
- ・ 利用頻度は極端に少ないが高齢者の交通手段としては最適
- ・ 便数少なく最寄り駅と目的が離れている 路線数が少ない
- ・ 岩滑地区でも4月に廃止された、利用しにくい
- ・ 運行本数が少ない
- ・ めったに乗らない ほとんど利用しない
- ・ 運行便数が少なすぎる
- ・ 本数が少ない。料金が安い
- ・ 利用状況を含めると適当である
- ・ 足腰がまだ健康なので、行きたい所(市内)は自家用車、自転車が利用できバス時刻待ちがないので利用しない。また市内にはバスでなければと言う所がない
- ・ 利用方法がわかりにくいので、使いたくても使う気になれない
- ・ 半田へは年に数回、街歩きや友人に会いに来ますが、拠点が明確でなく域内交通が不便であり、効率的な移動ができずに残念です。道路も使いにくいいため、結果的には鉄道+徒歩が一番確実だと感じてます
- ・ 本数、鉄道とのつながり
- ・ 不便、便数少ない、停留所が少ない
- ・ 本数が極端に少なく利用しにくい
- ・ ほしい場所に路線がない
- ・ 安い本数が少ない
- ・ 運転手のサービス、発着時刻等をもっと向上してほしい、使いやすい乗合バスに・・・。
- ・ 年々、本数が減っていき気軽に利用しづらい
- ・ 希望する時刻、バス(場所)でない
- ・ 便数が少なく路線も余りに少ない(最近も路線(岩滑線)廃止されたのがある。
- ・ 乗れる路線が減った
- ・ 本数が少ない。帰りの本数、料金が安い
- ・ 地域によって格差があると感じる
- ・ 利用する区間は自宅と鉄道駅の間のみ。乗り継いでまで行きたい目的地がない。
- ・ 現在あまりに本数が少ないので利用できない
- ・ 便数が少ない
- ・ 便数が少なく時刻表が見にくい
- ・ 中型にして、本数を増やすことを希望
- ・ バス本数が少なく、多く料金が安くなれば利用したい
- ・ 本数がなく(現在ない) 市役所、病院へに足がない。雨の日は特に困る 高齢者の方で買い物に出かけられないとの声が多い
- ・ 常滑線しか乗らないがダイヤが変わるたびに便が少なくなる
- ・ 刈谷市公共施設連絡バスを利用するが本数が少ない
- ・ 時刻・ダイヤがわかりにくい。運賃が割高

(2)③ タクシーについて

- ・ 高い、運転が乱暴
- ・ 利用しない
- ・ 早い
- ・ 料金が高い
- ・ めったに乗らない
- ・ ほとんど利用しない
- ・ 時間によっては台数が少なくなかなか乗れない時がある
- ・ 適当である
- ・ 自家用車を運転できるので市内では利用しない
- ・ 信頼できる
- ・ 車両台数が少ないので使いたい時に使えない
- ・ 高い。なかなかつかまらない
- ・ 横柄でぶつきらぼう、車椅子での利用、雨の時の配慮のぞめず
- ・ 高い。呼んでも結構待たされる
- ・ 安全 ドライバーの教育ができていない
- ・ 乗降しやすい車型の導入を
- ・ 時間がかかる
- ・ 料金が高いイメージがあり、あまり利用しない
- ・ 使いたいときにいない。運賃が割高